

宝塚市協働のまちづくり促進委員会 協働の仕組みづくり検討部会(第10回・第2期第4回) 会議録	
開催日時	平成29年1月26日(木) 18:30~20:30
開催場所	宝塚市役所3階 特別会議室
次 第	1 開 会 2 議 事 作業班からの進捗状況報告 3 その他 4 閉 会
出席委員	久委員長、飯室委員、石谷委員、加藤委員、熊澤委員、古村委員、高松委員、中山委員、檜垣委員、足立委員、成瀬委員、古泉委員、木村委員、原田委員、立花委員、土屋委員
開催形態	公開(傍聴人4)

1 開会

第10回・第2期第4回宝塚市協働のまちづくり促進委員会協働の仕組みづくり検討部会の開会。

事務局から、本日の委員出席者数は16人、欠席者は0人であり、過半数の出席要件を満たしているため、会議が成立していること及び傍聴希望者は4人であることを報告した。

新委員である成瀬委員及び木村委員の挨拶。その他委員、事務局職員の挨拶。

2 議事録

協働の仕組みづくり検討部会(第9回・第2期第3回)議事録については、修正等の意見がなく、議事録(案)をホームページに掲載することを委員が了承した。

3 議事 作業班からの進捗状況報告

現在、まちづくり協議会運営のためのガイドライン策定に向けて、作業を行っている作業班から、進捗状況報告があった。また、ガイドラインの表紙上のクレジット(「宝塚市」と「宝塚市協働のまちづくり促進委員会」の間の接続詞)をどのように表現するかを部会に諮り、決定していただきたい旨、作業班から依頼があった。

(1)【会長意見】パンフレットと概要版の使い分けはどうするのか。

(2) 利用者が使いやすい方を選んで読んでいただけたらと考えている。

(3)【会長意見】ペルソナ(ターゲット)について、これまでまちづくり協議会になじみの無かった人を含む場合、「私にとって、まちづくり協議会って何?」や「身近にこんなこと起こっていませんか?」など、日常生活と結びつけて、まちづくり協議会に相談すればいいんだ、ということを示してはどうか。

(4) 初めての人もすでに活動している人も両方の方に見てほしい。それに加えて、20

のまちづくり協議会それぞれの活動の仕方があるので、最低限押さえるべきポイントを内容に入れようと意識しながら作っている。

- (5) 後半のチェックリストは、既に活動している人に再確認の意味で見たい。また、初めての人でも、まちづくり協議会では、このような部分に気をつけて運営しているんだ、とわかってもらえると思う。
- (6) 【会長意見】課題解決型（ネットワーク型）と組織型では、組織の動き方が全く違って来る。課題解決型（ネットワーク型）で進めた方が次のステップに行きやすい。それを意識して原稿を考えていただいたら良いのではないか。また、肩書きや経験のない人がどう一歩を踏み出したらいいのか、その辺が書かれていたら良いのではないか。あとは表現の仕方だと思う。
- (7) 原稿は、相当スリム化させている。しかし、ポイントは外さないようにする。そのように意識して作成している。
- (8) 「まちづくり協議会」と「コミュニティ」の違いについて記載されていたら良いと思う。使い方にもよるが、実は、同じなんだよ、ということがわかるように記載したらどうか。
- (9) 【会長意見】表紙のクレジットについてはどうするか。候補として3つ出ている。「宝塚市・宝塚市協働のまちづくり促進委員会」、「宝塚市&宝塚市協働のまちづくり促進委員会」、「宝塚市と宝塚市協働のまちづくり促進委員会」とあるがどれがいいか。
- (10) 接続詞「・」は一体感があって良いと思う。
- (11) 「協働の指針」と「協働のマニュアル」のクレジット表記と統一しなくてもいいのか。「協働の指針」と「協働のマニュアル」を比べても、「宝塚市」のロゴマークの位置（「協働の指針」は、表表紙、「協働のマニュアル」は裏表紙に記載）が変わっている。
- (12) 【会長意見】「協働の指針」の策定時は、市の発行物であるため、ロゴマークは、表にしてほしいと市から要望があったが、「協働のマニュアル」策定時は、市の方から裏表紙でも良いという話があった。「進化」による変化である。そのため、必ずしも統一的でなくてもよいのではないか。
- (13) 接続詞「と」の字体を変えるなどして、遊び心を入れてはどうか。遊び心を入れることで注目してもらえるのではないか。
- (14) 【会長意見】いろんなパターンを見せてもらえると良い。楽しいと思ってもらえるような見せ方をする事で、先に手に取ってもらい、その次に中身を知ってもらう。そのような戦略もある。
- (15) 例えば、「手をつないでいるようなイラスト」や「ハート」はどうか。
- (16) 中身も遊び心を入れたらどうか。例えば、見出しをキャッチーな文章にして目を引くような仕掛けを入れてはどうか。
- (17) 【会長意見】構成員の所であれば「え！？私もまちづくり協議会のメンバーなの！？」といった工夫など。
- (18) 「まちづくり協議会Q&A」のページがあっても良いのでは。
- (19) 【会長意見】例えば、「私は自治会員ではないのですが、まちづくり協議会に入れますか？」など。
- (20) このガイドラインは、まちづくり協議会への「入門書」のようなものである。読み手がざっくりわかるパンフレットである。読み手中心に仕上げている。

- (21) なんのためのパンフレットか見えづらい。単に「まちづくり協議会」を知ってほしいだけなのか、参加してほしいのか。担い手を増やしたいなら、単刀直入に「参加して！」と記載してはどうか。
- (22) 【会長意見】例えば、「あなたの手も貸してください！」など。
- (23) 【会長意見】作業班は、本日出た意見を参考に引き続き議論していただきたい。

3 その他

- (1) 事務局より、平成29年1月実施中の協働の指針職員研修会（ワークショップ形式・全6回）について、進捗状況報告を行った。
- (2) 事務局より、平成28年10月に開催した協働の指針市民説明会の様子をメイキング調でまとめたムービーを動画投稿サイト「ユーチューブ」へアップしたことについて、報告を行った。

4 閉会